

# 就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業の事例

## 名古屋大学

### 「名古屋大学×資格の大原 ビジネス実践力育成プログラム（会計コース/PCコース）」

#### 【プログラムの目的】

**会計コース**：会計の基礎知識と決算までの一巡の流れ、所得税の基礎知識及び年末調整の仕組み、住民税の特別徴収及び労働保険の概要、会計ソフトの使用方法等の基礎スキルや実務上の決算業務のポイントを学ぶ。

**PCコース**：基礎的な情報リテラシーを修得し、パソコンでMicrosoft社のWindows、Word、Excelの基礎操作ができることを目的とする。

#### 【プログラムの特徴】

**コース共通**：職務経歴書の作成と面接スキルを学ぶ授業を取り入れている。

#### 【企業・産業界との連携】

**コース共通**：地方公共団体、企業、経済団体等及び大学等学校関係者により組織する事業実施委員会（会議）において、授業科目の開設や授業内容・方法の改善や工夫を連携することにより教育課程の編成に企業等の意見を取り入れる。

#### 【就職・転職支援に向けた取組】

**コース共通**：チューター・キャリアコンサルタントによるフォロー、動機づけ。

#### 【想定する就職先】

**会計コース**：企業における経理、現金出納、給与計算の担当者

**PCコース**：総合事務員、総務事務担当者、人事係事務担当者等、事務系職種全般

#### 【受講期間・定員・目標】

**コース共通**：総授業時数：66時間 定員30名 目標就職・就業率67%以上

#### 【社会人の受講しやすい工夫】

**コース共通**：夜間の授業、eラーニング

# 就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業の事例

## 豊橋技術科学大学 「ニューファーマーサポートコース」プログラム

### 【プログラムの目的】

コロナ禍で増加しつつある愛知県内の失業者を中心に、非正規雇用労働者及び転職希望者等のうち、農業での就労または就農希望者等を対象に、豊橋技術科学大学が、これまでに蓄積した技術科学的な成果と農業人材育成事業の実績を踏まえ、農業への就労をサポートする教育プログラム「ニューファーマーサポートコース」を提供し、新規就農、農業への就職・転職を支援することを目的とする。

### 【プログラムの特徴】

農業（就農）基礎学と農業経営応用学の履修により、就農に必要な基礎知識を修得させ、さらに先進事例調査研修と就労体験演習を通して、働く現場において、自ら考えることができる人材を育成する。また、新型コロナウイルス感染防止のため、先進事例調査研修と就労体験演習以外は、全てリモートで講義を行う。

### 【企業・産業界との連携】

地元協力企業等と連携した講義を設けている(39時間：「農業で就労するには」、「事業構想のポイント」、「農業制度資金の活用と経営支援の仕組み」、「農産物の品質管理（GAP概要）」、「先進事例調査研修」、および「就労体験演習」）。

### 【就職・転職支援に向けた取組】

受講者に対して連携先企業や連携自治体、本学農業人材育成事業の修了者で構成されるIT農業ネットワーク（延べ約540名）、（株）アグリトリオ、キャリアコンサルタント等と協力して、就農・就業支援のための面接会を実施する。また、地元ハローワークと連携し、農業への就職・転職支援に係る情報提供や事業主と受講者の就業希望とのマッチングを図る面接会（ハローワーク・本学共催）を実施する。

### 【想定する就職先】

本学農業人材育成事業の修了者で構成されるIT農業ネットワークのメンバーが経営する農業法人、農家や協力企業の農業関連部門等。

### 【受講期間・定員・目標】

受講期間は2021年8月28日（土）～2022年1月（約5ヶ月）、定員30名、目標：就職率70%以上、就職・就業率80%以上。

### 【社会人の受講しやすい工夫】

講義（36時間）は、すべてリモートで土曜日あるいは日曜日に実施する。さらに、先進事例調査研修と就労体験演習（合計29時間）についても、土曜日に実施する。



# 就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業の事例

## 名古屋商科大学

### 「就職・起業・転職・復職支援のためのMBA入門プログラム」

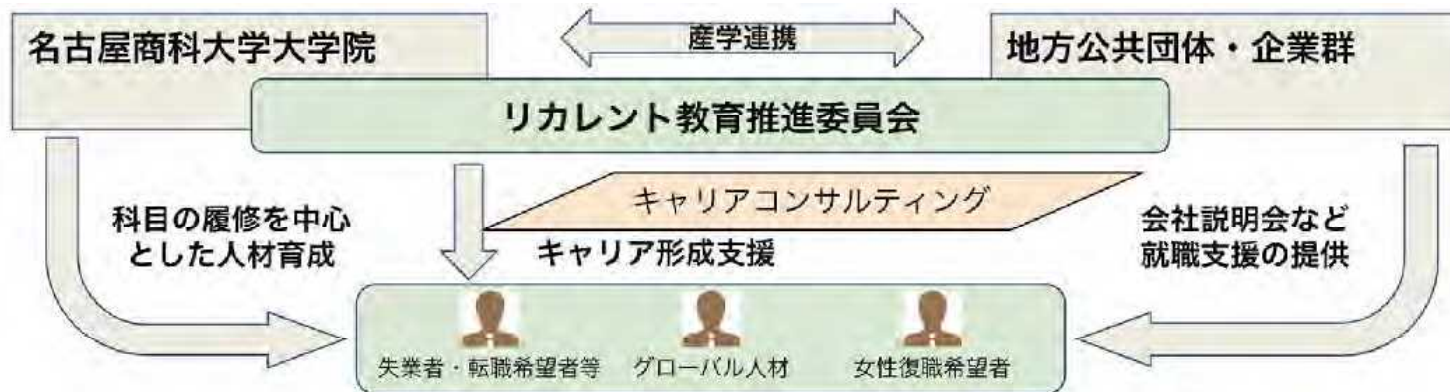
#### プログラムの目的

新型コロナウイルス感染症の影響によって進展した雇用構造の転換の影響を受けて求職・転職・起業等の就職活動を行っている社会人および、出産や育児等で一時的にキャリアを中断し復職や再就職を目指す社会人の支援を目的とし、ビジネスに不可欠な基礎的な経営知識や実践力のリスキルにより、高度専門職業人材へのキャリアパスを提供する。

#### 企業・産業界との連携

企業等の外部有識者ならびに専門職業人を委員として委嘱する「リカレント教育推進委員会」において、産業界からの意見を聴取し、地域ニーズ等を踏まえた上で教育課程の編成を検討する。  
また、受講者ニーズを踏まえるべく、専門職業人にはキャリアコンサルタントも委員として委嘱する。

#### 事業実施イメージ図



#### プログラムの特徴

3つの履修モデルを提示し、受講者が各々のニーズにあわせて履修モデルや授業科目の選択ができる履修形態とする。また、新型コロナウイルス感染症対策としてe-ラーニングシステムとテレビ会議システムを使用したケースメソッドによる同時双方向でのディスカッション中心の授業とし、キャリアコンサルティングも同様にテレビ会議システムを使用して実施する。

- ・ 就職・起業・転職・復職支援
- ・ グローバル人材育成支援
- ・ 女性キャリア支援

#### 就職・転職支援に向けた取組

地方公共団体やハローワーク、関連企業と連携して就職支援の体制を整えるとともに、キャリアコンサルティングによるキャリア形成支援・就職等支援を行う。



#### 想定する就職先

特定の業種によらず、管理職または事務職への就業が想定される。

#### 受講期間・定員・目標

受講期間は最長6カ月間。  
1科目あたり10名程度までを目安に受講者希望者を募る。  
就職・就業率は85%を目指す。

#### 社会人の受講しやすい工夫

本プログラムの授業は原則として週末（土日）に開講し、1科目が1週末2日間で完結する週末集中型である。  
また、すべての授業がオンラインにて受講できるため、キャンパスへの通学が不要で特定の地域に限らず受講が可能である。

# 就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業の事例

## 日本福祉大学 「地域共生社会における福祉人材確保のための大学リカレント教育推進事業（求職者支援コース）」

### 【プログラムの目的】

福祉分野への就職に関心を持つ失業者や非正規雇用者を対象に、福祉の仕事に必要な知識・技術を効率的に修得させ、未経験者でも福祉に関わる専門職のスタートラインに立てるよう支援する。

### 【プログラムの特徴】

福祉教育のパイオニアである本学にて約3か月間にわたり手厚いキャリアサポートを提供しつつ、福祉に関わる基本知識・技術を修得させる。福祉未経験者にとって参入の障壁となっている様々な不安を払拭するために、VR教材の導入や複数の福祉現場での見学実習などを取り入れる。これらを通じて、広がる福祉の仕事内容や、そのやりがいを体験的に学ぶプログラムを提供する。

### 【企業・産業界との連携】

愛知労働局や近隣のハローワークのほか、愛知県内にある社会福祉法人17法人と本学とのネットワーク『福祉現場と専門職養成をつなぐフォーラム愛知』や愛知県老人福祉施設協議会、知多半島内のNPO法人などとも連携する。

### 【就職・転職支援に向けた取組】

見学実習で福祉業界や職場への理解を図り、受講生に対して定期的かつ継続的なキャリアコンサルティングを提供する  
(※必ずしも福祉分野への就職を強制するものではなく、受講生の特性に合った就職を支援する)

### 【想定する就職先】

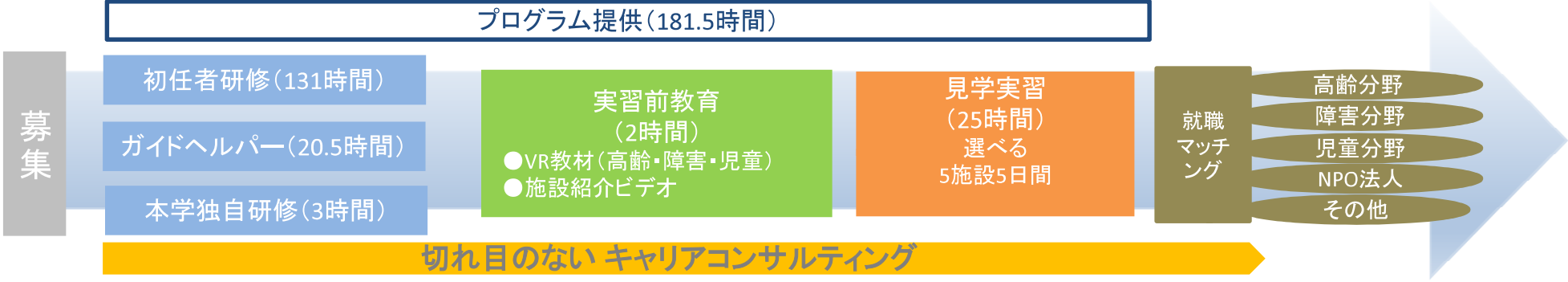
高齢者分野、障害者分野、児童分野など多様な福祉の職場を想定し、愛知県内3万人を超える本学同窓生のネットワークも活用する。

### 【受講期間・定員・目標】

期間：2021年10月1日～12月24日（33日間 プログラム総時間181.5時間） 定員：30名 目標就職率：67%以上

### 【社会人の受講しやすい工夫】

週3～4日の開講でメリハリのある学習設計が可能（要件を満たす場合には職業訓練受講給付金の対象）。



# 就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業の事例

## 日本福祉大学

### 「地域共生社会における福祉人材確保のための大学リカレント教育推進事業（短期集中コース）」

#### 【プログラムの目的】

福祉分野への就職に関心を持つ非正規雇用労働者、求職者、希望する就職ができていない若者などに福祉の導入となる知識・技術を短期間で効率的に修得させ、キャリア講座も通じて福祉業界で正規労働者として就労できるよう支援する。

#### 【プログラムの特徴】

福祉教育のパイオニアである本学にて約2か月間の短期集中型で『ふくし』の導入となる知識・技術を修得させ、福祉未経験者にとって参入の障壁となっている様々な不安を払拭するために、VR教材の導入やNPO法人を周るバスツアーなどを取り入れる。

これらを通じて福祉の仕事の幅の広さや、やりがいを確認する機会を提供する。3回の集合型キャリア講座とオンライン面談を組み合わせ、就職を手厚くサポートする。

#### 【企業・産業界との連携】

愛知労働局や近隣のハローワークのほか、愛知県内にある社会福祉法人17法人と本学とのネットワーク『福祉現場と専門職養成をつなぐフォーラム愛知』や愛知県老人福祉施設協議会、知多半島内のNPO法人などとも連携する。

#### 【就職・転職支援に向けた取組】

VR教材やバスツアーで福祉業界や職場への理解を図り、受講生に対して3回の集合型キャリア講座とオンラインでのキャリア面談を提供する。

（※必ずしも福祉分野への就職を強制するものではなく、受講生の特性に合った就職を支援する）

#### 【想定する就職先】

高齢者分野、障害者分野、児童分野など多様な福祉の職場を想定し、愛知県内3万人を超える本学同窓生のネットワークも活用する。

#### 【受講期間・定員・目標】

期間：2021年11月17日～2022年1月18日（18日間 プログラム総時間43時間） 定員：50名・目標就職率：60%以上

#### 【社会人の受講しやすい工夫】

オンライン（Zoom）型式を積極的に取り入れる。開講時間は平日夜間とし、就業しながらのキャリアアップ・キャリアチェンジを支援する。

